

水鏡

20020602



船底に溜った水を「浚（あか）、ふなゆ」などと言うが、この浚を注ぎ足して船を沈めるのが船幽霊、逆に吸い出して船を救うのが浚師めである（普通は風呂などの人垢を～と言うが）。また、船／船浚は女性器の隠語でもある。ある種の雌多雄交尾を行う生物は他雄の精子を目的の雌から掻き出した後に交尾する（以下繰り返し）性質がある。サイズから考えて海洋性の鬼らしいが、繁殖期で選上したのだろうか？ 作中で村衆はこの軟体生物を「やまたおろち（沢山分岐した大きな蛇の意）」と呼んでいる。只の無痕跡絶滅種なら船を沈めるだけだが、「百鬼抄・秘伝」では人間とも交尾するという鬼神性がある（単に群れにおいて優位性の低い個体なのか、変態性なのか…知り合いの半魚人に聞いたがアニメフィギュア好きらしいし…あ、映画でも大抵半魚人は人間の美女好きだな）。或いは小舟の陰影&その中に有る人間の性器がこの生物の雌と類似性があるのかもしれない。小舟の陰影が雌の性器に見えるという事は、あまり考えたく無いサイズの雌が川の上流にでもいるのかな？

士郎GUN ACTION 正宗

BOOKLET POSTER
2002 UPPERS NO.23 COLLECTION V



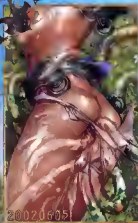
20020607

「おるめ」 大正「おるめ」

水 素

正宗 士郎

夜刀（よと）の神（語意は判るでしょ？）が憑いた夜光性的大型頭足類鬼神、画面の外には生け簀、そして「百鬼抄・秘伝」では夜刀持りの為に常世から送り込まれた獄卒である紫苑（本名は別に有るが名前は魂と直結しているので明らかにされない、紫苑の呼称は「薄紫色のまといものをしたあの者」というような意味）。「百鬼抄・武伝」では鬼として恐れられる異人種の末裔であり人間だが、この様に肌をあらわに登場する事は無い。



20020605



百鬼抄

百鬼抄に因りて世に知らるる鬼物平兵衛の助け請う車馬を多に仕んと、幾度も前傾敷し盛りぬたる女将をたて着座に御み勢む事の時、車改否御目と思しき鬼神、所従きの小説を示し、そのあえぎめたるを得ず。



20020605



百鬼抄

20020605

醉漿



UPPER
Maid No. 33

白鬼抄
20020623

士
家

